

第5回議会改革検討会議要旨

平成29年2月27日(月)
午後1時30分 委員会室

(開議13:30)

1 あいさつ

2 議 題

(1) 議会基本条例とその活用について (発表者:鈴木眞澄委員)

「議会改革度調査2014」議会基本条例とその活用

※議会改革度調査2015調査概要(早稲田大学マニフェスト研究所)から引用抜粋
議会のあるべき姿を定める議会基本条例。

二元代表の一役を担う議会が果たすべき任務、その実施手順

・改革の推進力は議会基本条例

議会改革度上位100位までの議会の98%が議会基本条例を策定している。

・議会基本条例は標準装備

議会基本条例は2006年に栗山町議会で制定以来、現在は4割を超える議会で制定

新城市では2011年10月に議会基本条例を制定。全国的にも2割に満たない、相当早い時期の制定だった。

・制定が進むなか、東京23区議会に遅れ

制定率:政令市 75%、都道府県 62%、市 51%、町 32%、
村 13%、23区 9%、都議会も未制定。

県内 71%、東三河 60%。(豊橋、新城、田原)

・PDC Aサイクルが回っているのは2割弱

議会基本条例を制定し検証や改正を実施しているのは19%

新城市議会:第26条条例の目的が達成されているか全協で検討するもの
・・・未実施。

先進事例:諫早市議会、福島町議会、芽室町議会 2015 (1,460 議会)

諫早市議会: 59位 基本条例に「検証及び見直し手続き」を明記。

HPで「検証結果」を公表。検証結果:第三者評価、自己評価。

※新城市議会は「検討」はあるが、「検証・公表」はない。

福島町議会: 43位 基本条例に「検証及び見直し手続き」を明記。

HPで「議会白書」の作成・公表。「福島町議会白書」

1年間の議会活動の実態や問題点などを報告書として公表。

芽室町議会: 1位 基本条例に「議会活性化計画」を明記。

「議会活性化計画最終評価書において公表」

①政策型議会移行 ②議員間討議推進 ③調査附属機関の設置

検討 ④議員倫理の確立 ⑤議会図書室昨日の整備 ⑥議会

ICT化の推進 ⑦議会BCPの策定

・議会版実施計画「大津市議会ミッションロードマップ」

基本条例に定める基本理念を具現化するための議会版実行計画。

(2) その他

議会改革検討会議の撮影について

- ・明確なルールを持ってやるべき。
- ・録画は賛成、撮影を議会が行うことの合議。
- ・委員長が判断すべき。
- ・委員が全会一致ならば撮影する。
- ・取り決めは、副委員長が作成する。
- ・映像の取り扱い、データの保管・管理に問題あり。
案を作成する。